

勝海舟ゆかりの地 洗足池

海舟は晩年、洗足池近く（現在の大森第六中学校敷地内）に別荘「洗足軒」を構えました。夫妻の墓所がすぐ近くに現存します。



海舟が構えた洗足軒



勝夫妻の墓所



勝海舟記念館



旧清明文庫

海舟の遺蹟の保存などを目的とした旧清明文庫は当時の建築様式を残しつつ、勝海舟記念館として生まれ変わりました。（写真提供／公益社団法人 洗足風致協会）

▶開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
▶休館日 月曜（休日の場合は翌日）
※12月26日（月）～1月5日（木）は展示替え・年末年始のため休館
▶入館料 300円（小・中学生は100円）
※各種割引有り
▶問合せ先 勝海舟記念館 ☎6425-7608 FAX 6425-7610
詳細はコチラ ▶

【勝海舟生誕200年記念】クラウドファンディング「家族展を実現させたい！」プロジェクトに、多くのご寄付を賜り、誠にありがとうございました

未公開資料「勝伯爵邸平面図」と明治時代の洋画家・川村清雄が描いた海舟の親族の肖像画の修復、特別展の解説映像の制作などに大切にに使わせていただきます。4月下旬～11月に開催の特別展で順次公開予定です。ご期待ください！

見どころたくさん！ 区内の文化施設

区内の博物館、記念館の情報はコチラ

龍子記念館 開館60周年特別展「横山大観と川端龍子」

日本画壇の重鎮・横山大観の代表作「或る日の太平洋」や「無我」（後期のみ）など、40点以上の作品を通じて、大観と川端龍子の交流を紹介します。

▶期間 2月11日（祝）～3月12日（日）（前期：2月11～24日 後期：2月25日～3月12日）
午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで） ※月曜（休日の場合は翌日）休館

▶特別展入館料 500円（6～15歳は250円） ※各種割引有り

●ギャラリートーク ▶日時 2月12・19・26日、3月5日（日）午後1時から ▶定員 先着各25名
※申込方法など詳細は問合せ先HPをご覧ください

▶会場・問合せ先 龍子記念館 ☎ FAX 3772-0680

郷土博物館 企画展「花咲く おおたの園芸史～生産される花々～」

蒲田のハナショウブ、田園調布のカーネーション、馬込のシクラメンを中心に、明治時代から現代へと続く大田区の花づくりの歩みをたどります。

▶期間 1月7日（土）～3月5日（日）午前9時～午後5時 ※月曜休館（1月9日は開館）

▶会場・問合せ先 郷土博物館 ☎3777-1070 FAX 3777-1283

勝海舟・勝海舟記念館

関連年表



- 1歳 文政6（1823）年 本所亀沢町（現・墨田区）で誕生
- 7歳 文政12（1829）年 第11代将軍家斉の孫・初之丞に仕える
- 16歳 天保9（1838）年 父・小吉隠居のため家督を継ぐ
- 19歳 天保12（1841）年 直心影流の免許皆伝を受ける
- 23歳 弘化2（1845）年 旗本・岡野孫一郎の養女・民と結婚
- 24歳 弘化3（1846）年 赤坂田町に転居
- 25歳 弘化4（1847）年 蘭日辞書『ドゥーフ・ハルマ字書』の筆写を開始（翌年8月2日完成）
- 28歳 嘉永3（1850）年 蘭学塾（氷解塾）を開く／父・夢酔（小吉）死去
- 30歳 嘉永5（1852）年 妹・順、佐久間象山と結婚／長男・小鹿誕生
- 31歳 嘉永6（1853）年 ●ペリー、浦賀に来航 ペリー来航に伴い幕府へ海防などに関する意見書を出す
- 32歳 嘉永7（1854）年 ●日米和親条約締結
- 33歳 安政2（1855）年 長崎海軍伝習所に赴任
- 37歳 安政6（1859）年 赤坂氷川に転居
- 38歳 安政7・万延元（1860）年 咸臨丸で太平洋横断し渡米
- 42歳 文久4・元治元（1864）年 海舟の建言による神戸海軍操練所が開設
- 45歳 慶応3（1867）年 ●大政奉還（政権奉帰） 長男・小鹿をアメリカ留学に送り出す
- 46歳 慶応4・明治元（1868）年 ●江戸無血開城 3月 西郷隆盛と会談 4月9・10日 池上本門寺会談 静岡へ移住
- 50歳 明治5（1872）年 赤坂氷川に再移住
- 55歳 明治10（1877）年 ●西南戦争 長男・小鹿帰国
- 57歳 明治12（1879）年 西郷隆盛追悼の石碑を浄光寺（現・葛飾区）に建立 ※大正2（1913）年、洗足池畔の海舟墓所脇に移転
- 65歳 明治20（1887）年 伯爵となり華族に列す
- 68歳 明治23（1890）年 洗足池畔に土地を購入
- 69歳 明治24（1891）年 洗足池畔に洗足軒を構える
- 77歳 明治32（1899）年 1月19日 死去
- 没後 昭和3（1928）年 清明文庫竣工
平成12（2000）年 清明文庫が国登録有形文化財に登録
平成24（2012）年 清明文庫が大田区の所有となる
令和元（2019）年 全国初の勝海舟記念館開館
令和5（2023）年 海舟生誕200年

※勝海舟の年齢は数え年で表記

※明治5（1872）年12月3日を明治6（1873）年元日とし、明治5年以前は旧暦、明治6年以降は新暦で表記